

The Y's men's Club of *Kyoto Prince*

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN'S CLUB

SANJOU YANAGINO BANBA KADO NAKAGYOU-KU KYOTO JAPAN, GIP 604-8083
URL <http://www.prince-ys.com>

TEL 075-231-4388

強調月間
評価・計画

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANES EVERY RIGHT"



Bulletin
2009. 6

2009年 6月1日号発行
第30巻 12号
通巻282号

会長主題 (CP)

主題
スローガン

廣井武司

「友情の輪を拓げよう」
和・話・輪
WA WA WA

聖句

「第一の掟は、これである。『イスラエルよ、聞け、わたしたちの神である主は、唯一の主である。心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』
第二の掟は、これである。『隣人を自分のように愛しなさい。』この二つにまさる掟はほかにない。』
マルコによる福音書第12章29-31節

国際会長 (IP)

主題

スローガン

アジア会長 (AP)

主題

スローガン

西日本区理事 (RD)

主題

京都部部长

主題

V. S. Bashir (India)

「Be the Light of Hope」 「希望の灯となろう」

「Share with a smile」 「分かち合いは微笑をもって」

Rita. Hettiarachchi (Sri Lanka)

「Be the Light of Hope」 「希望の灯となろう」

「Working Together to Serve Better」

「より良き奉仕のためにともに働こう」

佐藤典子 (熊本ジェーンズ)

「思いやりを持ってワイズライフを!」

「Enjoy Y's life with Consideration!」

—わかち合いは微笑をもって—

—Share with a smile—

藤田寿男 (京都ウイング)

「意識を持って活動に参画しよう!」

—555実現に向けて—



ニコニコ

5月第一例会 0円
5月第二例会 8,000円
計 71,000円



ファンด์

じゃがいも 320,095円
すいか 24,200円
その他 5,128円
累計 349,423円



BFポイント

切手 0p
現金 0p
累計 0p



5月第一例会 20名
5月第二例会 17名
メーキャップ 8名
在籍者数 23名
出席率 87%

We are family

We are family

We are family

We are family

一年を振り返って

廣井武司



「福相」とは、中国での人相学の研究から出た言葉で、次の五つが備わっているれば人間として優れた適格性があるとされるそうですが…？

- 一、曲眉〳柳のようになだらからで
まるい眉（これはない）
- 二、豊頬〳豊かな頬（頬はげっそり、豊かさはない）
- 三、大耳〳大きな耳（普通と思う）
- 四、鞭体〳鞭のようになややかな体
（最近おながが出て…）
- 五、清声〳声清らかで響きがある
こと（よく声がかかる）

今、この五つの条件は全て私には備わっていないので、「新福相」を自分で作りたいと思います。
みなさんも自分の顔をゆっくりと研究してみませんか？

「オーイ、ブリテンの原稿
まだかいな？」「会長、今月
もブリテンの記事がまだです
よ！！今日中にメールして下
さいよ！！」

今月もまた広報委員長のお叱りの声が聞こえてきそうである。委員長を悩ませ続けて12カ月が経過しようとしている。「ほんまやで会長、早くしてくださいよ！！」
また、委員長の声が聞こえた

試行錯誤しながら委員長が考え出した縦書きのブリテンには西日本区のアチこちで驚きの声がありました。
悩み続けた巻頭記事もときには西日本区理事の目に留まり、理事通信に取り上げてもうらえたこともあり、いい思い出になりました。読まれるブリテンを目指して苦労されたその成果に対して感謝したいと思います。

2度目の会長職を拝命して、その主題を「友情の輪を拡げよう」としてスタートした7月。早々に届いた1枚の封書にその出鼻をくじかれたものの、メンバー、役員そして三役の皆さんの温かいサポートを受けて、無事任期が終了されそうです。

新しい会員を迎え、新しい友としての出会いに胸の高鳴りを覚えた半面、途中で去っていった人を想い悔しく眠れぬ夜もありました。もともとと会って顔を合わせてワイワイガヤガヤワイズ談義に夜が更けるのも忘れて話したことができればよかったのにと、主題通りに実行できなかったことが残念で、メンバーの皆さんにお詫びしなければなりません。

メンバー同士、もつと胸襟を開いて語り合う必要が今一番求められていることと感じます。これらの課題は次期への引き継ぎでしっかりと伝えてゆきたいと思います。

あと1か月、今後は後悔のない笑顔で1年が振り返れる私自身であるよう、努力してゆきたいと頑張るつもりです。
そして、いい「福相」で次年度頑張れるように、自分の人生の責任は自分にあることを再度自覚して歩み始めたいと思います。

第一例会

永濱貴章



今年度5月6日のファミリー例会は、彦根城と長浜クロ壁スクエア周辺の散策ということで行われました。地球温暖化に考慮してJRでの移動、メン、メネット、コメットを含め総勢15人と寂しい人数になりました。

当日は天候が危ぶまれ雨天でのタイムスケジュールということになり、国宝彦根城見学は中止に、駅より送迎バスにて彦根ビューホテルへ直行となり、ランチタイム、アルコールも入り、楽しい食事であったように思われました。

食後送迎バスにて長浜クロ壁スクエアへ、到着後、一旦解散、各自好きなどころへ散策となり、皆さんゴルフデンウィークの最終日、楽しい一日であったのではないかと思います。

残念なことは、日ごろ運動不足のわれらYSメンのために企画された彦根駅よりホテルまでの約4kmのウォーキングができなかったのが残念でした。次回是非体を動かす企画を持っていただきたいと思えます。ドライバー委員会の皆様ありがとうございました。

第二例会

新型インフルエンザが流行している中、5月第2例会「25周年夢実現委員会アワー」が行われました。

まず委員会報告で、5月6日ファミリー例会14名参加、YMCA夜桜フェスタ、YMCA夜ム8名参加、かもがわチャリティーランの御礼、東京サンライズ締結式などの報告がされました。食事は、久しぶりの中華でも美味しくかったです。

アワーでは、前期25周年に向けてクラブスローガン、「子供たちの未来のために」、モットー「強い義務感をもとう義務はすべての権利に伴う」、サブモットー「家族と一緒に」の確認がされ、夢を語ろう「プリンスクラブに期待する事」と題して廣井ワイズは、サバエキャンプに行ったのがワイズに入ってきたきっかけになった事や身障者や太陽の家と共にソフトボールをしてCS活動した事などを話されました。

金丸太一郎



今後は、サバエキャンプの充実などで子供達のために何か出来たらなーとの思いでした。

古川ワイズは、メンバー同士のコミュニケーションの大切さや、中長期事業を考えてはどうかとさすが次々期会長らしい意見でした。嵯維ワイズは、入会してまだ日が浅いので自分自身が入会して感じた事を発言されました。岡西ワイズは、次の時代を担うリーダーを育てる事がYMCAだから、これに向けて考えたらどうか、三村ワイズは人間関係を大事にし、メンバーの調和を図る事、磯谷ワイズは、人的交流の場、YMCAを通じてやりたいから、やりたい事をやる、森ワイズは、事業体としてのYMCA(世界の人びとと共に平和の実現に努めます)を啓蒙するパートナーがワイズメンズクラブでわんないか、など色々な思いが語られました。

私は、その為にはまずメンバー増強と、クラブ内の雰囲気作りが大事だと思います。

これをきっかけに、もっともっと、話しあい盛大に25周年を迎え、皆から注目されるプリンスクラブに成ればと思います。



今年のチャリティーランは、インターナショナルから、かもがわに名称を変更しました。第5回京都YMCAの名称で5月17日開催されました。名称の変更は京都のより多くの方々に親しみを持っていただけるようにとの想いが主催者にあるのではないかと思います。今回開催場所は例年通り鴨川公園（北大路橋）出雲路橋、葵橋間）で行われましたが鴨川の整備工事のため例年より南に移動し開催。設営担当の方々不慣れな分苦労されたことと思いません。ご苦労様でした。当日の天気予報も前日、当日の2日間は雨、それも本降りの予報で開催できるのか心配でしたがスタッフの願いが通じたのか午前中は小雨（ほとんど運営に支障なし）午後からは雨も強くなりしましたが無事に終了。天の神様に感謝！



プリンスクラブ当日の協力は、競技運営のサポート、模擬店（ホットドック販売）設営でした。北野Yサ委員長の支持で当日参加いただいたメンバー、メネットはそれぞれ受け持ち場所にて活動、競技運営のサポートしていただいたメンバーは少し肌寒く立ちっぱなしで腰も痛くなられた事と思いますが、元氣な笑顔で走られるランナーから活力をもらわれたと思います。模擬店をお手伝いいただいたメンバー、メネットでんてこ舞いの忙しい思いをしましたが一番人気の模擬店で完売も一番でした。売り上げの2万円は全額5月第二例会でYMCAに寄付をさせていただきます。

チャリティーラン支援金はある子供達の障害やその他サポートプログラムに活用される趣旨から今以上の広がりを目指し、プリンスメンバーも一人一人が自分で出来るサポートを！最後に毎年ご協力頂いている（財）関西盲導犬協会に感謝いたします。



新型インフルエンザの発生と発症による影響が、日本はもとより、世界各地に出ています。体調を崩された方々の快復を心より願うものであります。また、その対応によって仕事や学業、経済活動への多大なるダメージと、このことに伴い多くの人々が労苦を重ねておられることを憶え、癒されますことを祈るものであります。

私たちは近年、地球環境の問題や自然災害、食料問題、貧困、そして今回のインフルエンザなど、国や宗教を越えて取組まざるを得ない、緊急で困難な課題に直面することが多くなっているのではないのでしょうか。そのたびに私たちの生き方や社会のあり方が問われ、試されているのではないのでしょうか。

これら一つひとつの課題に真摯に向かい合い、適切に判断し、よりよい社会をつくりだすことのできる人材を「YMCA」が輩出することができればと思っています。

さて、京都YMCAでは、5ヶ年計画の礎として「PLAN125」を策定していますが、その基本は「人づくり」です。共に「寄り添う」ことのできる子どもや青年、そして社会人を磨き育てることをめざしています。

これから夏に向けては、青少年が育まれるキャンプをはじめとしたサマープログラムに企画するリーダーのトレーニングが数多く行われます。そしてリトリートセンターやサバエキャンプ場では夏季に向けての準備がすすめられます。

これらの活動のために暖かいご支援をいただきますことに心より感謝いたします。

1.

YMCAサマープログラム参加者募集！

YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。

全てのプログラムは、まずはお電話にてご予約ください。

受付日時

キャンプ、デイキャンプ

会員 6月9日(火)～10日(水) 受付時間 午前10時～午後7時

会員・一般 6月11日(木)～ 受付時間 午前10時～午後7時

電話 (075) 231-4388 (お問い合わせも左記電話まで)

会員先行申し込み期間の6月9日(火)～10日(水)の期間に限り電話に加えFAX・Eメールでも

お申し込みいただけます。

FAX (075) 251-0970

Eメール campmoushikomi@kyotoymca.or.jp

短期集中スイミングスクール、鉄棒・とび箱が好きになる教室

会員 6月5日(金) 午前10時～

会員・一般 6月5日(金) 午後2時～

電話 (075) -255-4709お問い合わせも左記電話まで)

2.京都YMCAリトリートセンター夏季準備ワークご協力をお願い

夏季利用の前の準備ワークを下記日程で予定しております。

利用者が快適に、活動できるよう準備したご協力の程よろしく願います。

実施日 2009年6月26日(日) 集合 午前9時30分

解散 午後3時頃

内容 草刈・施設清掃・整備など

お問い合わせ 京都YMCAリトリートセンター事務局 中村

電話 (075) 231-4388

詳細につきましては改めてご案内させていただきます。

3.京都YMCAサバエ教育キャンプ場設営ワーク

ご協力をお願いサマーキャンプの季節が近づいて

きました。たくさん子ども達がサバエ教育キャンプ

場で貴重なひと時を過ごし、成長する事が出来る

のも長年にわたるワイズメンズクラブの皆様のお支え

の賜物と感謝致しております。

今年も以下の日程で設営ワークを予定しております。

皆様のご協力をお願いいたします。

実施日 2009年7月5日(日)、7月12日(日)
 集合 午前9時(サバエ教育キャンプ場滋賀県近江八幡市)
 解散 午後3時(サバエ教育キャンプ場滋賀県近江八幡市)
 ※ 昼食をYMCAで用意させていただきます。
 ※ まもなく詳しい案内を各クラブにお配りします。
 恐れ入りますが、ご参加いただく人数を6月27日(土)までに YMCAサバエキャンプ場 担当福中までお知らせください。
 電話(075) 231-4388 FAX(075) 251-0970

4.ボランティアセミナーのご案内

①ちよこっとボランティア 視覚障がい者介助の講習会

視覚障がい者の方々は、目が見えないためにさまざまな不自由を経験しています。

「歩行訓練」を通して、知らない場所でも、周囲の人への協力を依頼して歩けるよう指導を受けていますが、援助を依頼したくても、その相手を見つけるのが一苦労なのです。

そんな時、周囲の人から積極的に声をかけていただけたなら、視覚障がい者の方にとってはどれほど安心でき、助かるかわかりません。声掛けとともに安全に、また適切な誘導介助がいただけたならどんなにうれしいことでしょう。

講師 松永信也氏

(京都YMCA国際福祉専門学校、京都福祉専門学校などで特別講師・非常勤講師)

日時 6月6日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円

定員 30名(先着順)

②がん患者さんとそのご家族へ 第29回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 6月20日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円

※①②ともお申込は京都YMCA

電話(075) 231-4388または vb@kyotoymca.or.jp

6月の予定



役員会報告

3日(水) 第一例会(通常例会) 19:00～21:00

グランドプリンスホテル京都

6日(土) 日本区大会 熊本 (1日目)

7日(日) (2日目)

20日(土) 引継ぎ例会 19:00～21:00

グランドプリンスホテル京都

24日(水) 役員会 京都YMCA (引継ぎ役員会)

三役会 廣井会長宅(日程は未定)



8日三村雄蔵コメント

25日森 節子メネット

29日三村和美メネット

第一号議案:

引継ぎ例会会費の件 承認

メン無料・メネットコメント大

¥3,000

ゲスト¥8,000

メンバー候補¥6,000

第二号議案:渡邊ワイズ退会の件 承認

